



## 国内の活動



3月4日 東北

### 命灯会(みょうとうえ)

東日本大震災の後に生まれた「命灯会(みょうとうえ)」の灯に『希望の火』がコラボレーションしました。

岩手県一関市藤沢町にある「藤源寺」で、約70名の参加者が集まり「命灯会」が開催されました。

この特別な日、初めて「希望の火」が灯され、その火に込められた祈りは、参加者一人一人の心に深く響きました。



3月10日

### 「命の行進2023」に『希望の火』と共に参加

毎年日本山妙法寺の方々を中心となり、東日本大地震被災地各地を平和行進されている【命の行進】に「希望の火」とともに、参加しました。

一歩一歩、未来への強い願いを胸に、希望と祈りを込めて歩きました。



6月26日 京都

### インド仏教徒1億5千万の最高指導者・佐々井秀嶺上人、京都タオサンガセンターを訪問

京都での佐々井秀嶺上人の個人面談会の会場として場所を提供させていただきました。

朝の9時から午後2時ごろまで、ひっきりなしに約30名の訪問者が次々に足を運びました。年齢層は5歳から90歳近くまで幅広く、職業も多様な方が集まりました。

佐々井上人は、一人ひとりの質問に対して真摯に、親身になって答えられていた姿が印象的でした。

訪れた方々も「希望の火」に祈りを込めていかれました。



7月12日 東京

### ダライラマ法王誕生祝賀会出席

チベット・ハウス・ジャパンは、東京のホテルオークラでダライ・ラマ法王の88歳の誕生祝賀会を開催し、200人以上の支持者が集まりました。

その誕生会には「希望の火」も招かれ、壇上のダライ・ラマ法王のお写真の前に「希望の火」を灯すことができました。

法王からの平和と非暴力のメッセージに感謝し、法王の健康と長寿、そして世界平和の祈りを心を込めて捧げました。



7月12日

### チベット・サポートグループミーティング参加

チベット・ハウスで開催されたチベット・サポートグループミーティングでは、ノルジン・ドルマ大臣(チベット中央政府情報国際関係局)、アリヤ代表、日本の支援者の皆さんと共に、チベットの未来について真剣に語り合いました。

「希望の火」チームもその一員として、未来に向けた希望を分かち合いました。

また、ノルジン・ドルマ大臣は、「希望の火」に心を込めて祈りを捧げていただきました。



### 7月15日 長野県阿智村 わくわくクラフトフェス開催

「みんなが、ふれあい、よろこび、つながって」をスローガンとした『わくわくクラフトフェス』を、屋神温泉「朝市ひろば」にて開催しました。

村長さんや、多くの方が来場して下さり、希望の火に祈りを込めていかれました。

タオ療法のチャリティ施術も大好評でした。



8月4日 京都

### 比叡山宗教サミット参加

比叡山延暦寺で開催された宗教サミット「世界平和祈りの集い」に、希望の火の三人の代表が招待されました。

式典の中で、約450人の列席者が、静かな「平和の鐘」の音を背に、心をひとつにして黙祷を捧げました。その瞬間、すべての人々の思いが一つとなり、平和の願いが山々に響き渡るかのようでした。



9月23日

### トルコ・シリア大地震チャリティ施術会開催

「あなたの癒しが寄付になる！」を合言葉に、『タオ療法 チャリティ施術会』を東京・京都で開催。

69,120円のドネーションが集まり、その温かな支援は日本イスラム文化センターの「地震緊急キャンペーン」へと寄付されました。

この支援金は、被災地での住宅建設などに使われ、現地の人々に希望と安心を届けました。



\*東京・京都のタオサンガセンターでは、毎月チャリティ施術会が行われています。

日程などはタオ療法HPでご確認ください♪

